



平成 22 年 8 月 24 日

各 位

会 社 名 福井コンピュータ株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 小林 徳也
(コード番号：9790 東証第一部)
問い合わせ先 専務取締役管理本部長 露野 勝
TEL. 0776-53-9200

共同研究から発生する受託開発に関する検討のお知らせ

当社は、平成 22 年 8 月 24 日開催の取締役会において、株式会社住生活グループと下記のとおり共同研究から発生する受託開発に関する検討をより具体化することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、今回の発表は共同研究から発生する受託開発に関する検討をより具体化することを決定したもので、受託開発の受注を決定したものではありません。

記

1. 受託開発に関する検討の概要

当社と株式会社住生活グループは、建築 CAD ソフトウェアにおける 2 次元データから 3 次元に変換する当社の技術をさらに進歩させ、新たなビジネスの利用に発展させるべき検討を行ってまいりました。

このたび、株式会社住生活グループからこの CAD システムの受託開発する場合の契約金の提示を受け、この受託に関して予想される収支を算出いたしました。その詳細は以下のとおりであります。

なお、今回提示する開発費用は、今現在の打ち合わせ（仕様設計）から想定される金額であります。

① 受託開発の収支予想

現時点の共同研究の段階では業績に影響する収支は発生しておりませんが、受託開発にいたった場合、平成 23 年 3 月期において売上高 300 百万円、費用 207 百万円、営業利益 93 百万円が見込まれます。なお、費用につきましては、受託開発において予測される開発工数を基に開発費を算出し、その他必要経費を加えた額となっております。

② 今期の業績に与える影響

上記受託開発を受注した場合、当社の今期連結業績に与える影響は軽微であります。

2. 株式会社住生活グループの概要について

社 名	株式会社住生活グループ
設 立	昭和 24 年 9 月 19 日
資 本 金	681 億 21 百万円
代 表 者	代表取締役社長 杉野 正博
所 在 地	東京都江東区大島 2-1-1

3. 今後の受託開発の見通しについて

今回の受託開発を行なう上で、開発人員の確保、技術面での開発可能性、本業である CAD 事業の開発に対する影響などの課題を慎重に検討し、今後受託開発を受注するかどうかを決定してまいります。

なお、この案件が決定され次第速やかに発表いたします。

以 上